

防 火 管 理 者							印
立 会 者							印
点 検 年 月 日		年 月 日 ~ 年 月 日					
防 火 対 象 物 の 概 要	階 別 概 要 (号 棟)	事 項 階 別	用 途	床 面 積	点検する部 分の床面積	備 考	
		階		m ²	m ²		
		階		m ²	m ²		
		階		m ²	m ²		
		階		m ²	m ²		
		階		m ²	m ²		
		階		m ²	m ²		
		合計		m ²	m ²		
備 考							

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 防火対象物の概要が欄に記載できない場合は、別紙に記載し添付すること。

防火自主点検票（その2）

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	防火管理者選任（解任） 適 否		
	消防計画作成（変更） 適 否		
消 防	自 衛 消 防 の 組 織 適 否		
	火災予防上の自主検査 適 否		
	消防用設備等又は特殊消防 用設備等の点検及び整備 適 否		
	避難施設の維持管理 及びその案内 適 否		
	防火上の構造の 維持管理 適 否		
	収容人員の適正化 適 否		
	防火上必要な教育 適 否		
	消 火 、 通 報 及 び 避 難 訓 練 適 否		
	消火活動、通報連絡 及び避難誘導 適 否		
	消防機関との連絡 適 否		
	工事中の火気使用 又は取扱いの監督 適 否		
	防火管理に関し 必要な事項 適 否		
	防火管理業務 の一部委託 適 否		
	権 原 の 範 囲 適 否		
計 画	に地 所震 在防	自衛消防の組織 適 否	
		情報等の伝達 適 否	
	す災 る対 防策	避 難 誘 導 適 否	
		施設及び設備の 点検及び整備 適 否	
	火強 対化 象地	応 急 対 策 適 否	
		防 災 訓 練 適 否	
	物域	教育及び広報 適 否	
		防 火 管 理 者	消火訓練及び避難 訓練の実施回数 適 否
消火訓練及び避難訓 練を実施する場合の 消防機関への通報 適 否			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火自主点検票（その3）

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
共同 防火 管理 協議 事項	作 成	適		
		否		
	届 出	適		
		否		
避難上必要な施設 及び防火戸の管理		適		
		否		
防災物品の表示		適		
		否		
圧縮アセチレンガス等の 貯蔵又は取扱いの届出		適		
		否		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火自主点検票（その４）

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	消 火 器 ・ 簡 易 消 火 用 具	適 否		
	屋 内 消 火 栓 設 備	適 否		
	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	適 否		
	水 噴 霧 消 火 設 備 等	適 否		
	屋 外 消 火 栓 設 備	適 否		
	動 力 消 防 ポ ン プ 設 備	適 否		
	自 動 火 災 報 知 設 備	適 否		
	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	適 否		
	漏 電 火 災 警 報 器	適 否		
	消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備	適 否		
	非 常 警 報 器 具 ・ 非 常 警 報 設 備	適 否		
	避 難 器 具	適 否		
	誘 導 灯 ・ 誘 導 標 識	適 否		
	消 防 用 水	適 否		
	排 煙 設 備	適 否		
	連 結 散 水 設 備	適 否		
	連 結 送 水 管	適 否		
	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	適 否		
無 線 通 信 補 助 設 備	適 否			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 法第17条第2項の規定に基づき定める消防用設備等の技術上の基準について、防火自主点検基準に定めた場合も記入すること。
 - 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 設置義務のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。
 - 水噴霧消火設備等とは、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備又は粉末消火設備をいう。

防火自主点検票（その5）

点 検 項 目		必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等の概要	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判 定	不 備 内 容	
消防用設備等	令第29条の4第1項の必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等		適		
			否		

点 検 項 目		適用される消防用設備等	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判 定	不 備 内 容	
消防用設備等	令第32条の適用		適		
			否		

点 検 項 目		特殊消防用設備等の概要	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判 定	不 備 内 容	
用 特殊消防設備等	法第17条第3項の特殊消防用設備等		適		
			否		

点 検 項 目		適用される消防用設備等又は特殊消防用設備等	点 検 結 果		状況及び措置内容
			判 定	不 備 内 容	
特殊消防用設備等又は	設置の届出		適		
			否		
特殊消防用設備等	消防機関の検査		適		
			否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。